

取扱説明書

電動式グリースガン

EG- 400A ITEM No.852443

EG- 400D ITEM No.852441

EG- 400B ITEM No.852216



警告

安全のため、本製品のご使用前には必ずこの取扱説明書を熟読し、記載されている重要警告事項をよく理解してください。
また、本取扱説明書をいつでも使用できるよう大切に保管してください。

- はじめに

本書は、お使いになる本製品が故障なく十分に皆様のお役に立ちますことを念願として、正しい使用方法とご使用上の注意について説明したものです。この説明書を読む前に本製品の操作を行わないでください。特に、注意事項を熟読されると共に、常に手元においてご活用ください。なお、ご使用中に不明な点、不具合などありましたら、お買い上げの販売店、または裏面記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 使用目的

本製品は、専用の420mL用蛇腹カートリッジグリース（以降カートリッジグリースと記述）を使用し、グリース給脂がスイッチ操作にて簡単に行えるグリースガンです。以下の3種類の製品があり、グリース以外の材料には使用できません。

EG-400A・・・家庭用電源AC100Vにて作動します。屋内で使用されるあらゆる機器をグリースアップできます。

EG-400D・・・建設機器などに搭載されているDC24Vのバッテリーを駆動源として作動します。主に建設機器、大型車両のグリースアップ専用です。

EG-400B・・・バッテリー式のグリースガンです。電源、エア源が無いフィールドでも手軽に持ち運べ建設現場、船舶、高所でもグリース給脂に最適です。

- 警告・注意事項

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

本書では、警告・注意事項を絵によって表示しています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき操作を行う方や周囲にいる方々に加えられる恐れのある人身事故や、周囲にある物品への損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をご理解いただくようによくお読みください。



警告：

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。



注意：

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、及び物的損害が発生する可能性があることを示しています

また、危害や損害の内容を示すために、上記の表示とともに以下の絵表示を使用しています。



この表示は、してはいけない行為（禁止事項）であることをあらわしています。表示の脇には具体的な禁止内容が示されています。



この表示は、必ず従っていただく内容であることをあらわしています。表示の脇には具体的な指示内容が示されています。

- 使用上の注意

下記の警告・注意事項は大変重要ですので、必ず守ってください。

警告



- グリースを取扱う際は、重要な注意事項があります。【グリース取扱上の注意事項】を熟読された上、ご使用いただく事をお願いいたします。また、本製品指定の純正カートリッジグリースを必ずご使用ください。



- 給脂作業の際には適切な保護具(保護メガネ、保護手袋など)を必ず着用してください。

注意











- 本製品は、グリースを高圧で吐出します。自分の手、または人に向けて吐出させるとケガをする事がありますので絶対に止めてください。



- 本製品には、防水対策が施されていないので、雨中など水のかかる場所に放置しないでください。漏電など思わぬ事故の原因となります。

⚠ 注意

-  - 本製品はノズルの取外しを除き分解しないでください。
-  - カートリッジグリースを取付ける際、皮膚に触れないようにしてください。皮膚に触れますと炎症を起こす場合があります。【グリース取扱上の注意事項】を参照ください。
-  - 本体は常に汚れを拭取り、手を滑らせて取落とさないよう注意してください。高所で使用する場合、油筒の鎖を引っ掛けて落としたりしないよう注意してください。
-  - 作業終了後や長時間使用しない場合、または本製品を持ち運ぶ場合などは、誤作動を避けるため、必ずコードを抜いたりセフティロックを閉じたりしてください。
-  - バッテリーの取扱事項は、バッテリー本体に記載してありますのでよく読んでから使用してください。【EG-400B】
-  - オプションのホース形状の給脂ノズルは経年劣化します。長くとも二年ごとに純正品と交換してください。
-  - オプションのホース形状の給脂ノズルの最小曲げ半径は 35mm です。それ以下に屈曲させないでください。折れ癖がついた場合は純正品と交換してください。
-  - 給脂先は開放状態でご使用ください。閉塞状態での使用は危険です。





<NOTE>

- ・カートリッジグリースをセットしない状態、或いはグリースが無くなったままでの空運転は、ピストンなどの故障原因となりますので絶対に行なわないでください。




【グリース取扱上の注意事項】

グリースを取扱う場合、下記事項を厳守してください。


⚠ 警告

-  - 食べないでください。(食べると下痢、嘔吐します。)
-  - 目に入ると炎症を起こすことがあります。取扱う際には保護メガネを使用するなど、目に入らないようにしてください。
-  - 皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。取扱う際には保護手袋を使用するなど、皮膚に直接触れないようにしてください。
-  - 子供の手の届かないところに保管してください。


【応急処置】

-  - 目に入った場合は、清浄な水で十分に洗浄し、医師の診断を受けてください。
-  - 皮膚に触れた場合は、水と石鹼で十分に洗ってください。
-  - 飲み込んだ場合は、無理に吐かせずに直ちに医師の診断を受けてください。

【廃グリース・廃容器の処理】

-  - 廃グリース・廃容器（カートリッジ）の処理は、法令に従い適正に処理してください。

【保管方法】

-  - カートリッジグリースは、直射日光を避け暗所に保管してください。

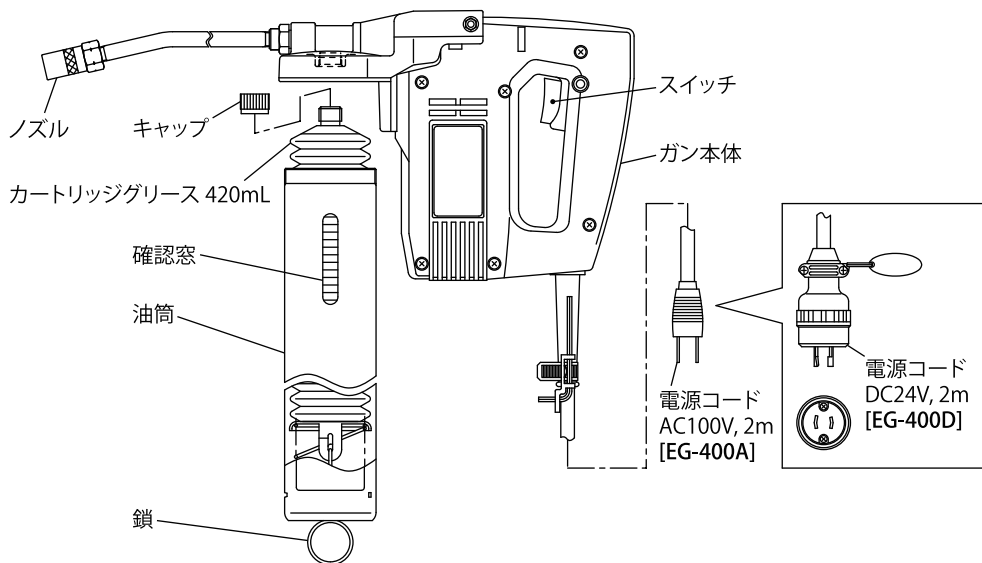
目次

| | |
|------------------------------|----|
| - はじめに | |
| - 使用目的 | |
| - 警告・注意事項 | |
| - 使用上の注意 | |
| - 目次 | |
| 1. 各部の名称 | |
| 1.1 各部名称 | 1 |
| 1.2 梱包内容 | 1 |
| 2. ヤマダ純正グリース | 1 |
| 3. 使用前の準備 | |
| 3.1 ノズルの取付け | 2 |
| 3.2 カートリッジグリースの取付け | 2 |
| 4. 使用方法 | 3 |
| 5. バッテリーの使用法【EG-400B】 | |
| 5.1 バッテリーの取扱注意事項 | 4 |
| 5.2 バッテリーの充電方法 | 4 |
| 5.3 急速充電器 (DC1414) | 5 |
| 6. 保守・点検 | |
| 6.1 故障原因と対策 | 6 |
| 6.2 保守・点検 | 6 |
| 6.3 ユニオンの締付け | 6 |
| 7. 部品分解図・パーツリスト | 7 |
| 8. 主要諸元 | 8 |
| 9. オプション | 8 |
| 10. 製品保証登録シート | 9 |
| 11. 保証規定 | 10 |

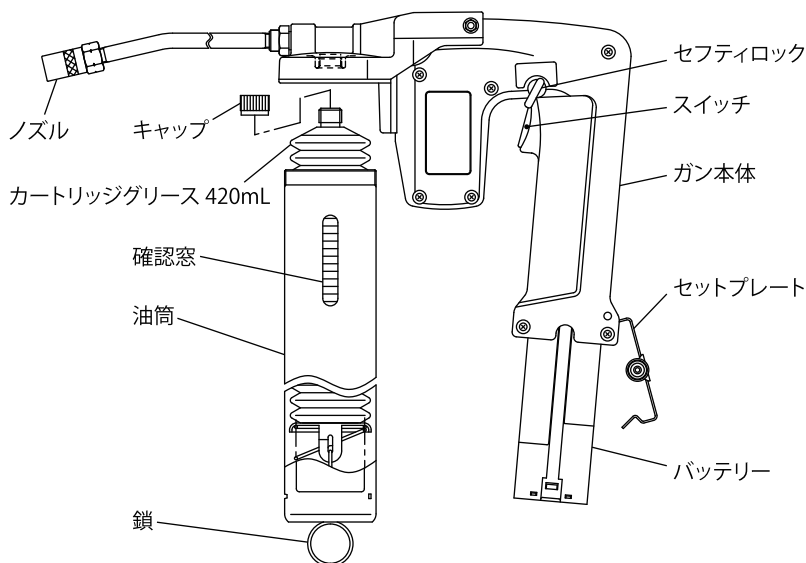
1. 各部の名称

1.1 各部名称

【EG-400A、EG-400D】



【EG-400B】



1.2 梱包内容

段ボールケースに本体組立・付属品が別個に収納されています。
 本体組立の損傷、ならびに付属品の有無を確認してください。

2. ヤマダ純正グリース（カートリッジグリース）

| MMG-400 タイプ | 製品番号 |
|-------------------|--------|
| MMG-400-MP（リチウム） | 682314 |
| MMG-400-CG（シャシー） | 682313 |
| MMG-400-MO（モリブデン） | 682312 |

| 特殊グリース | 製品番号 |
|-----------------|--------|
| FDL-FF20（食品産業用） | 685800 |
| NPC-AA（耐熱用） | 684200 |

<NOTE>

・カートリッジグリースを取扱う場合は、前出の【グリース取扱上の注意事項】を厳守してください。

3. 使用前の準備

⚠ 注意



- 本製品は、420mL 蛇腹カートリッジ専用のグリースポンプです。必ず、本製品指定の純正カートリッジグリースをご使用ください。



- バッテリーは、グリースの装着前に挿入しないでください。【EG-400B】

<NOTE>

- ・カートリッジグリースを装着する際、斜めにねじ込んだり、無理に強くねじ込むと、ネジ部を損傷し、本体に正しく取付けできなくなりますので注意してください。

3.1 ノズルの取付け

- 1) 本体吐出口部 (Rc1/8) のゴミ除けプラグを外します。(Fig.1)
- 2) 付属ノズルの雄ネジ部にシールテープを巻き、ユニオンにねじ込み取付けます。(Fig.1)
この時、ユニオンにスパナを当て固定し、ユニオンが回りしないように注意して行ってください。

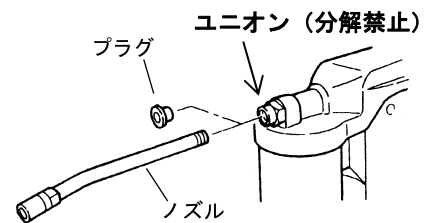


Fig.1

<NOTE>

- 万が一、回ってしまった場合は、「6.3 ユニオンの締付け」の手順で再度締付けを行ってください。

⚠ 注意



- ユニオンの締付けが不十分であったり、締付け過ぎていた場合、製品の性能低下及び故障する可能性があります。

3.2 カートリッジグリースの取付け

- 1) 本体より油筒をねじ戻して外してください。
- 2) 油筒の鎖を手元に最後まで引き出し、油筒底部溝の切り欠き部に引っ掛けてください。(Fig.2)
- 3) カートリッジグリースのキャップをねじ戻して外し、カートリッジグリースを本体内のネジ部に取付けてください。(Fig.3)

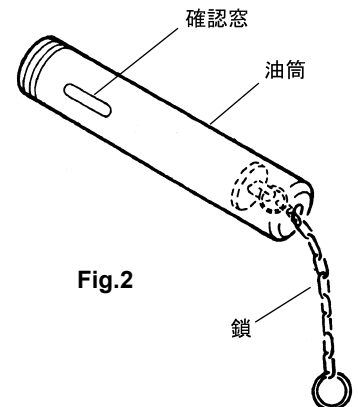


Fig.2

<NOTE>

- ・カートリッジグリース装着の際、グリースに砂やゴミなどが付着しないように注意してください。

- 4) 油筒を元通り本体にねじ込み、鎖を切り欠き部より外してください。

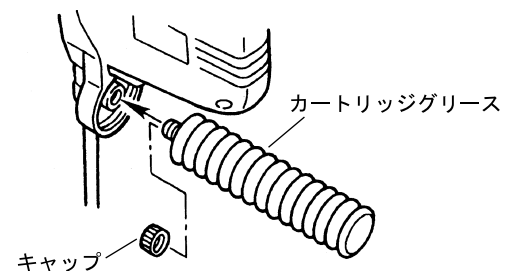


Fig.3

【EG-400B のみ以降の操作を行ってください】

- 5) セフティロックを外し、本体のスイッチを押して「カチカチ」と作動することを確認後、セフティロックを閉じてください。(Fig.4)
- 6) バッテリーのカバーを外してください。(Fig.5)
- 7) 本体のバッテリー挿入口のセットプレートを外し、バッテリーの⊖部を先にして差し込み、先端部が突き当たるところでセットプレートを閉めてください。

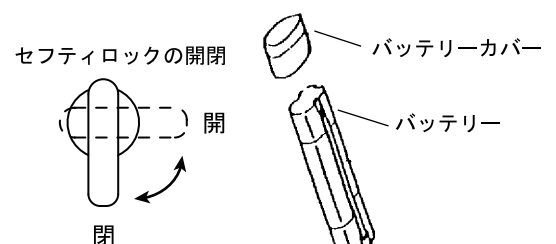


Fig.4

Fig.5

4. 使用方法

⚠ 注意



- 作業終了後や長時間使用しない場合、または本製品を持ち運ぶ場合などは、誤作動を避けるため、必ずコードを抜いたり、セフティロックを閉じたりしてください。

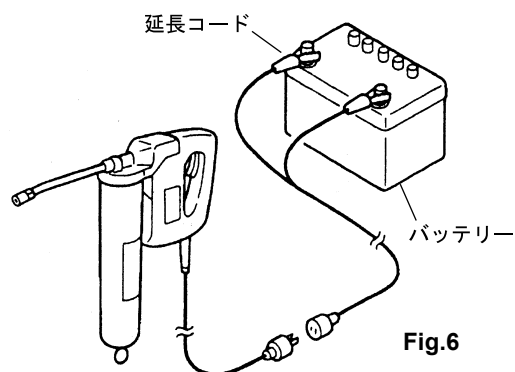
下記 1)~3)項は、3種類の製品により作業が異なります。ご使用の製品の箇所をご確認ください。

【EG-400A 使用時】

- 1) 作業上広範囲に使用の場合は、あらかじめコードリールを用意してください。
- 2) 本体のコードのソケットを AC100V コンセントに接続してください。
- 3) スイッチを引きますとモーターが駆動して、ノズル先端からグリースが吐出されます。

【EG-400D 使用時】

- 1) 別売りの延長コード部品 No.802039 (BC-165D) 15m をあらかじめ購入してください。
- 2) 本体のコードのソケットに延長コードを接続して、車両のバッテリーの⊕⊖の端子に接続してください。(Fig.6)
- 3) スイッチを引きますとモーターが駆動して、ノズル先端からグリースが吐出されます。



【EG-400B 使用時】

- 1) ご使用前に、バッテリー (683877) を急速バッテリー充電器 DC1414 (684741) で充電してから本体にセットしてください。充電の方法は、「5.2 バッテリーの充電方法」を参照してください。
- 2) セフティロックを開にし、スイッチを引きますと、モーターが駆動して、ノズル先端からグリースが吐出されます。

【以降共通】

<NOTE>

- ・カートリッジグリース装着後、本製品を初めて使用する場合は、本体内部のエアが抜けるまで、グリースの吐出に時間がかかることがあります。

⚠ 注意



- 密閉箇所に給脂する場合は、給脂する箇所にグリースが十分満たされますとモーターの回転が低くなります。この場合は、スイッチを離して給脂を終了してください。これ以上続けるとモーターが焼けることがあります。

- 4) 給脂しようとするグリースニップルとノズルの先端を綺麗に拭いてから、ノズル先端をグリースニップルに真っ直ぐに押当て、チャッキングしてください。(Fig.7A)
- 5) スイッチを引いてグリースを給脂してください。グリースが正常に注入されていると、ニップル付近の溝や隙間から古いグリースが押出されます。
- 6) 給脂が終了し、ノズルをニップルから外す場合は、ノズルを斜めに傾けて内圧を抜いてから外してください。(Fig.7B) この時、若干のグリースが出てきます。

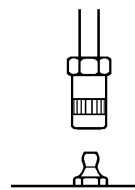


Fig.7A



Fig.7B

- 7) 給脂困難な箇所に使用する場合には、別売りのマイクロホースの利用をご検討ください。
 (「9. オプション」参照)

<NOTE>







- ・給脂中、モーターの回転が極端に遅くなったり、停止した時は、直ちにスイッチを離してください。

5. バッテリーの使用法 【EG-400B】

5.1 バッテリーの取扱注意事項

- 水に濡れたバッテリーは使用しないでください。液漏れ、発熱、の原因となります。
- バッテリーは破裂させると、有害物質が出る恐れがありますので、火中や焼却炉には絶対に入れないでください。

5.2 バッテリーの充電方法

| ⚠ 注意 | |
|---|--|
|  | - 急速充電器 (DC1414) は、バッテリー専用のための充電器です。他の目的には使用しないでください。 |
|  | - 初めて充電する場合や長時間使用されなかった後は、満充電とならないことがあります。2~3回バッテリーを使い切ってください。その後は、満充電できるようになります。 |
|  | - 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電しますと、表示ライトが『赤』の点滅を繰り返す場合があります。このようなときは、バッテリーの温度が下がると充電を開始します。 |
|  | - ゴミ詰まりなどでバッテリーと充電器の接点が繋がらない場合は、表示ライトが『赤』の点滅を繰り返します。 |
|  | - 充電開始後、表示ライトが『赤』、『緑』の交互点滅を繰り返す場合は、バッテリーの寿命またはゴミの詰まりで充電できません。 |
|  | - 次のような状態のときは、充電器またはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器とバッテリーの両方を最寄りの販売店へお持ちください。 ①プラグを電源に差し込んでも表示ライトが『緑』に点滅しない。 ②充電開始後、表示ライトが『赤』に点滅した後、2時間以上たっても充電が完了しない。 ③バッテリーを挿入しても表示ライトが『赤』に点灯または点滅しない。 |

- 1) バッテリーを取出すときはセットプレートを開き、バッテリーをしっかり保持して取出してください。(Fig.8)
- 2) 急速充電器のプラグを電源に差し込んでください。
 - ①表示ライトが『緑』の点滅を繰り返します。
 - ②バッテリーを充電器の⊕・⊖に合わせ挿入しますと、表示ライトが『赤』に点灯し充電を開始します。
 - ③充電が完了すると表示ライトが『緑』の点灯に変わります。充電時間は、約45分です。














Fig.8

5.3 急速充電器 (DC1414)

■使用上の注意

⚠ 注意

-  - 直射日光の当たる所では充電しないでください。
-  - 充電器のコードを持って運んだり、コードを引っ掛けてプラグを電源から抜いたりしないでください。
-  - 充電器を濡らさないでください。
-  - 昇圧器やエンジン発電機及び直流電源からの充電は絶対にしないでください。
-  - 充電器の風窓を塞がないでください。
-  - 充電器を分解しないでください。
-  - 電源は、一般家庭の AC100V を使用してください。
-  - 充電されるときは、火気や燃えやすい物から遠ざけてご使用ください。
-  - 室温 10°C~40°Cの範囲で充電してください。
-  - バッテリーを充電させた後、予備のバッテリーを連続して充電させる場合は、15分以上の間をあけてご使用ください。
-  - 使用後は、コンセントからプラグを抜いてください。

■仕様

| 仕 様 | |
|-----------|-------------|
| 入 力 電 圧 | 単相 AC100V |
| 入 力 周 波 数 | 50 / 60Hz |
| 入 力 容 量 | 105VA |
| 出 力 電 圧 | DC7.2~14.4V |
| 出 力 電 流 | DC2.6A |
| 充 電 時 間 | 約 45 分 |






6. 保守・点検

6.1 故障原因と対策

| 状況 | 原因 | 点検内容及び対策 |
|-----------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| モーターは回転するが 圧力・流量不足 | カートリッジグリースが本体に完全にセットされていない | セットのやり直し |
| | プランジャー、ブッシュが摩耗していないか | 部品の交換 |
| | ノズル先端にゴミの詰まり | 点検・洗浄 |
| | ガン本体と六角穴付ボルトの緩み | 点検・増締 |
| | ユニオン組立内のスプリングの破損 | 点検・ユニオン組立交換 |
| モーターが回転しない | コンセントに確実に挿入されていない【EG-400A, D】 | 点検 |
| | モーターの焼付き | サービスを依頼 |
| | 車両のバッテリー容量不足【EG-400D】 | 車両のアイドルリング |
| | バッテリーの充電容量不足【EG-400B】 | バッテリーの充電 「5.2 バッテリーの充電方法」参照 |

6.2 保守・点検

⚠ 注意

-  - 本製品には、防水対策が施されていませんので、雨中など水のかかる場所に放置しないでください。漏電など思わぬ事故の原因となります。
-  - 日常、特別な保守は必要ありません。本体、特にモーター部をぶついたり、汚れたままで放置したりしないよう取扱いに注意してください。感電などの思わぬケガのもととなります。
-  - 本製品の汚れは、必ず拭取り清潔にしておいてください。滑って取落として足などをケガすることがあります。



<NOTE>

- ・本製品は、高速タイプのため、プランジャー部に若干グリースが漏れる場合がありますが、故障ではありません。

6.3 ユニオンの締付け

ユニオンは不用意に締めたり緩めたりしないでください。万が一緩んでしまった場合や修理を行う場合は、以下の手順で交換してください。

⚠ 注意

-  - 途中部品の位置合わせを行うとき以外は、電源及びバッテリーは外した状態にしてください。
-  - 本体内部を覗き込みながら操作しないでください。

- 1) ユニオン組立を外す前に、合いマークが消えているまたは掠れていた場合は再度印をつけてください。
- 2) ユニオン組立を外してネジ部を洗浄、油分及び固まった接着剤を取除きます。
- 3) 部品等交換後、内部の部品の位置を確認してください。
「7. 部品分解図・パーツリスト」を参照し、No.3 ツバツキ固定ブッシュを取出し、No.4 ガイドメタルから、No.6 プランジャーの先端が飛び出ている状態にします。
(Fig.9)
- 4) ユニオン組立の雄ネジ部に接着剤（ロックタイト® 243 相当品）を塗布します。
- 5) ツバツキ固定ブッシュを挿入し、合いマークの位置を合わせるように締付けます。
- 6) ゆっくりスイッチを押してポンプを作動させ、異音が発生していないか確認します。異音が発生した場合は、再度組付をやり直してください。

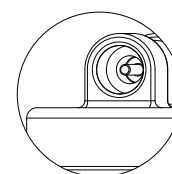
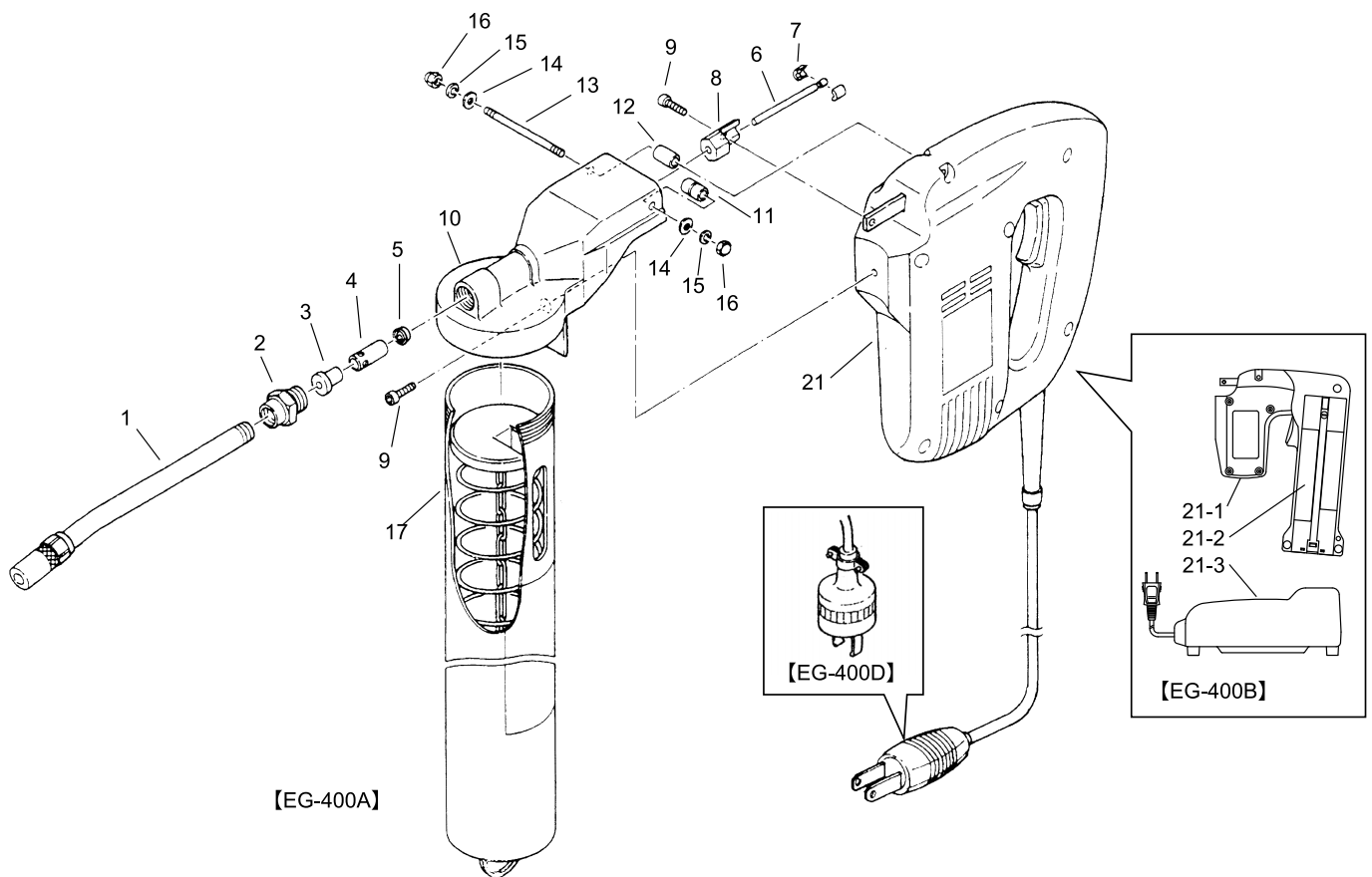


Fig.9

7. 部品分解図・パーツリスト

■EG-400A (852443)、EG-400D (852441)、EG-400B (852216)



| No. | 部品番号 | | | 部品名称 | 員数 |
|-----|---------|---------|---------|--------------|----|
| | EG-400A | EG-400D | EG-400B | | |
| 1 | 804910 | ← | ← | 注油ノズル(CNP-1) | 1 |
| 2 | 802604 | ← | ← | ユニオン組立 | 1 |
| 3 | 683407 | ← | ← | ツバツキ固定ブッシュ | 1 |
| 4 | 712024 | ← | ← | ガイドメタル | 1 |
| 5 | 771751 | ← | ← | V型パッキン | 1 |
| 6 | 712025 | ← | ← | プランジャ | 1 |
| 7 | 712026 | ← | ← | ツメ | 2 |
| 8 | 712547 | ← | 712027 | ピストンホルダー | 1 |
| 9 | 619040 | ← | ← | 六角穴付ボルト | 2 |
| 10 | 712535 | ← | 712023 | 本体 | 1 |
| 11 | 712548 | ← | 712029 | スペーサー(C)/(A) | 1 |
| 12 | 712549 | ← | 712030 | スペーサー(D)/(B) | 1 |
| 13 | 712028 | ← | ← | ロッド | 1 |
| 14 | 631205 | ← | ← | 平座金 | 2 |
| 15 | 631415 | ← | ← | バネ座金 | 2 |
| 16 | 630260 | ← | ← | 袋ナット | 2 |
| 17 | 802954 | ← | ← | 油筒組立 | 1 |
| 21 | 682289 | 682849 | 683390 | ガン本体/ガン本体組立 | 1 |

■683390 ガン本体組立 (EG-400B)

| | | | |
|------|--------|------------|---|
| 21-1 | 683429 | ガン本体 | 1 |
| 21-2 | 683877 | バッテリー | 1 |
| 21-3 | 684741 | 急速バッテリー充電器 | 1 |

8. 主要諸元

| | | | |
|--------|----------------------|------------------|--|
| 製品番号 | 852443 | 852441 | 852216 |
| 型 式 | EG- 400A | EG- 400D | EG- 400B ※1 |
| 名 称 | 電動式グリースガン | | |
| グリース容量 | 420mL蛇腹カートリッジグリース専用 | | |
| 最高吐出圧力 | 40MPa | 32MPa | |
| 常用吐出圧力 | 20MPa | | |
| 定格電圧 | AC 100V | DC 24V | DC 9.6V |
| 消費電流 | 2.4A | 10A | |
| 吐出量 | 0.5 MPa負荷時 | 2.0 mL / sec. 以上 | |
| | 6 MPa負荷時 | 1.6 mL/sec. 以上 | |
| 本体質量 | 2.7kg | | 2.5kg |
| 付属品 | 804910 注油ノズル (CNP-1) | | 804910 注油ノズル(CNP-1) 683877 バッテリー 684741 急速バッテリー充電器 |

※1 EG-400Bには、付属品が異なる製品もございます。

854003(EG-400B-L) は、充電器なし。854004(EG-400B-LL) は、バッテリー・充電器なし。

9. オプション

- 給油口が狭い所や奥深く給脂しにくい場所にある場合、それぞれに適したマイクロホースを用意しておりますのでご利用ください。
- 付属のノズルに替えてマイクロホースを取付ける時は、ユニオン組立まで取外さないように注意してください。



10. 製品保証登録シート

- ・お手数ですが、弊社 HP <https://www.yamadacorp.co.jp> からご登録または下記のシートをコピーして必要事項をご記入の上、下記弊社宛てにご送信ください。（フリガナ指定の項目は、必ずご記入ください。）

| 製品保証登録シート | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---------------|--|-------------|-----------|------------|-----------|--------|----------|----------|-------------|-----------|-------------|-----------|---------------|-----------|-----------|---------|---------------|-------------|----------|---------|----------|------------|------------|-----------|---------|-----------------------------|--|--|
| フリガナ 貴社名 _____ | フリガナ ご担当者名 _____ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 郵便番号 _____ | ご所属 _____ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| フリガナ ご住所 _____ _____ | ご連絡先 T e l . () _____ - _____ F a x . () _____ - _____ Eメールアドレス _____ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>■貴社の業種を下記より選んで○で囲んでください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. ガソリンスタンド</td> <td style="width: 33%;">2. 自動車整備業</td> <td style="width: 33%;">3. 自動車部品製造</td> </tr> <tr> <td>4. 車両・造船業</td> <td>5. 製鉄業</td> <td>6. 機械加工業</td> </tr> <tr> <td>7. 機械製造業</td> <td>8. 電気機械器具製造</td> <td>9. 半導体製造業</td> </tr> <tr> <td>10. 化学・プラント</td> <td>11. 建築・土木</td> <td>12. 塗料・インキ製造業</td> </tr> <tr> <td>13. 薬品・樹脂</td> <td>14. 食品製造業</td> <td>15. 塗装業</td> </tr> <tr> <td>16. 鉄道・バス・運輸業</td> <td>17. 窯業・陶器製造</td> <td>18. 印刷産業</td> </tr> <tr> <td>19. 鋳造業</td> <td>20. 石油産業</td> <td>21. 電気部品製造</td> </tr> <tr> <td>22. 軽金属・非鉄</td> <td>23. 織物・家具</td> <td>24. パルプ</td> </tr> <tr> <td colspan="3">25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）</td> </tr> </table> | | | | 1. ガソリンスタンド | 2. 自動車整備業 | 3. 自動車部品製造 | 4. 車両・造船業 | 5. 製鉄業 | 6. 機械加工業 | 7. 機械製造業 | 8. 電気機械器具製造 | 9. 半導体製造業 | 10. 化学・プラント | 11. 建築・土木 | 12. 塗料・インキ製造業 | 13. 薬品・樹脂 | 14. 食品製造業 | 15. 塗装業 | 16. 鉄道・バス・運輸業 | 17. 窯業・陶器製造 | 18. 印刷産業 | 19. 鋳造業 | 20. 石油産業 | 21. 電気部品製造 | 22. 軽金属・非鉄 | 23. 織物・家具 | 24. パルプ | 25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ） | | |
| 1. ガソリンスタンド | 2. 自動車整備業 | 3. 自動車部品製造 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4. 車両・造船業 | 5. 製鉄業 | 6. 機械加工業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7. 機械製造業 | 8. 電気機械器具製造 | 9. 半導体製造業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10. 化学・プラント | 11. 建築・土木 | 12. 塗料・インキ製造業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13. 薬品・樹脂 | 14. 食品製造業 | 15. 塗装業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16. 鉄道・バス・運輸業 | 17. 窯業・陶器製造 | 18. 印刷産業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19. 鋳造業 | 20. 石油産業 | 21. 電気部品製造 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22. 軽金属・非鉄 | 23. 織物・家具 | 24. パルプ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ご購入年月日 | _____ 年 _____ 月 _____ 日 | 主なご用途 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ご購入販売店 | | 製品名（型式） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 製品番号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | SERIAL No. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※個人情報 は 当社の 個人保護方針 に 基づき 適切な 安全対策 のもと 管理し、お 客様の 同意なく 第三者へ 開示、提供 いたしません。

宛先
株式会社 ヤマダコーポレーション
営業本部
TEL. 03-3777-4101
FAX. 03-3777-3328

11. 保証規定

本製品は、厳重な検査に合格した後、皆様のお手元にお届けしております。取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従って正常なご使用をされたにも拘わらず保証期間内に万一、弊社の責任に基づく故障が起りました場合には、納入日より12か月を保証期間として、当該品を無償にて欠陥部品の手直し、修理、または新品と交換させていただきます。

ただし、二次的に発生する損失の補償及び次の場合に該当する故障についての保証は対象外とさせていただきます。

1.保証期間：製品を納入申し上げた日より起算して12か月間といたします。

2.保証内容：保証期間中に、本製品を構成する純正部品の材料、もしくは製造上の欠陥が表われ、弊社がこれを認めた場合、修復費用は全額負担いたします。

3.適用除外：保証期間中であっても、下記の場合には適用いたしません。

- (1) 純正部品以外の部品を使用された場合に発生した故障。
- (2) 使用・取扱上の過失による故障、保管・保安上の手入れ不十分が原因による故障。
- (3) 製品の構成部品を腐食・膨潤、または溶解するような液体を使用されて生じた故障。
- (4) 弊社、または弊社の販売店・指定サービス店以外の手によって分解修理がなされた場合。
- (5) 製品に弊社以外の手によって改造・変更が加えられ、これが原因で発生した故障。
- (6) パッキン、Oリング、ホースなどの消耗部品の摩耗。
- (7) 指定外の電源(電圧)で使用された事により発生した故障及び損傷。
- (8) お買上後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (9) 火災、地震、水害、及びその他天災、地変などの不可抗力による故障及び損傷。
- (10) 不純物や過度のドレンが混入した圧縮エアを動力として使用したり、指定の圧縮エア以外の気体・液体を動力として使用した場合に発生した故障。
- (11) 過度に摩耗性を有する材料や、本製品に不適當な油脂を使用された場合の故障。
- (12) 日本国外においてご使用の場合。

尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品など、あらゆる自然損耗する部品、消耗部品ならびに下記部品については、保証の適用から除外させていただきます。

・ホース類 ・各種パッキン類 ・コード類

4.補修部品：補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年とさせていただきます。製造打ち切り後5年を経過したものにつきましては、供給いたしかねる場合もございますので、何卒ご了承ください。

株式会社ヤマダコーポレーション

本社・営業本部 〒143-8504 東京都大田区南馬込1丁目1番3号

ホームページ <https://www.yamadacorp.co.jp>

E-mail sales@yamadacorp.co.jp



札幌営業所 東京営業所 大阪営業所 福岡営業所

仙台営業所 名古屋営業所 広島営業所 相模原工場

製品お問合せはこちらへ ☎0120-518-055

202103.2533 OSA076U